

令和3年度 湯沢市地方創生推進会議

日 時：令和3年8月3日（火）
午前10時00分
場 所：湯沢市役所 本庁舎2階
会議室23

次 第

1. 開 会

2. 委嘱状交付

3. あいさつ

4. 案 件

(1) 第2期湯沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について

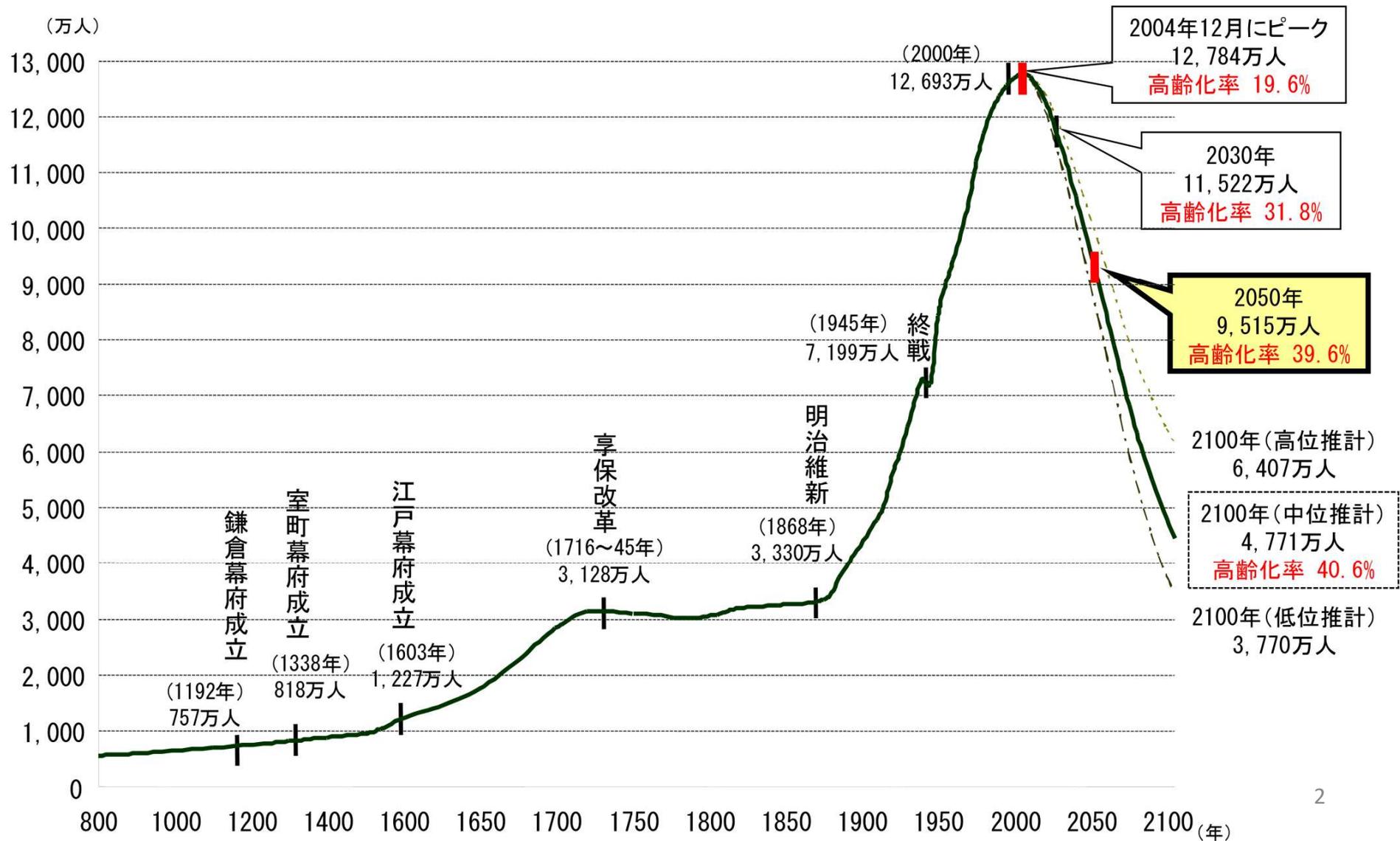
(2) その他

5. 閉 会

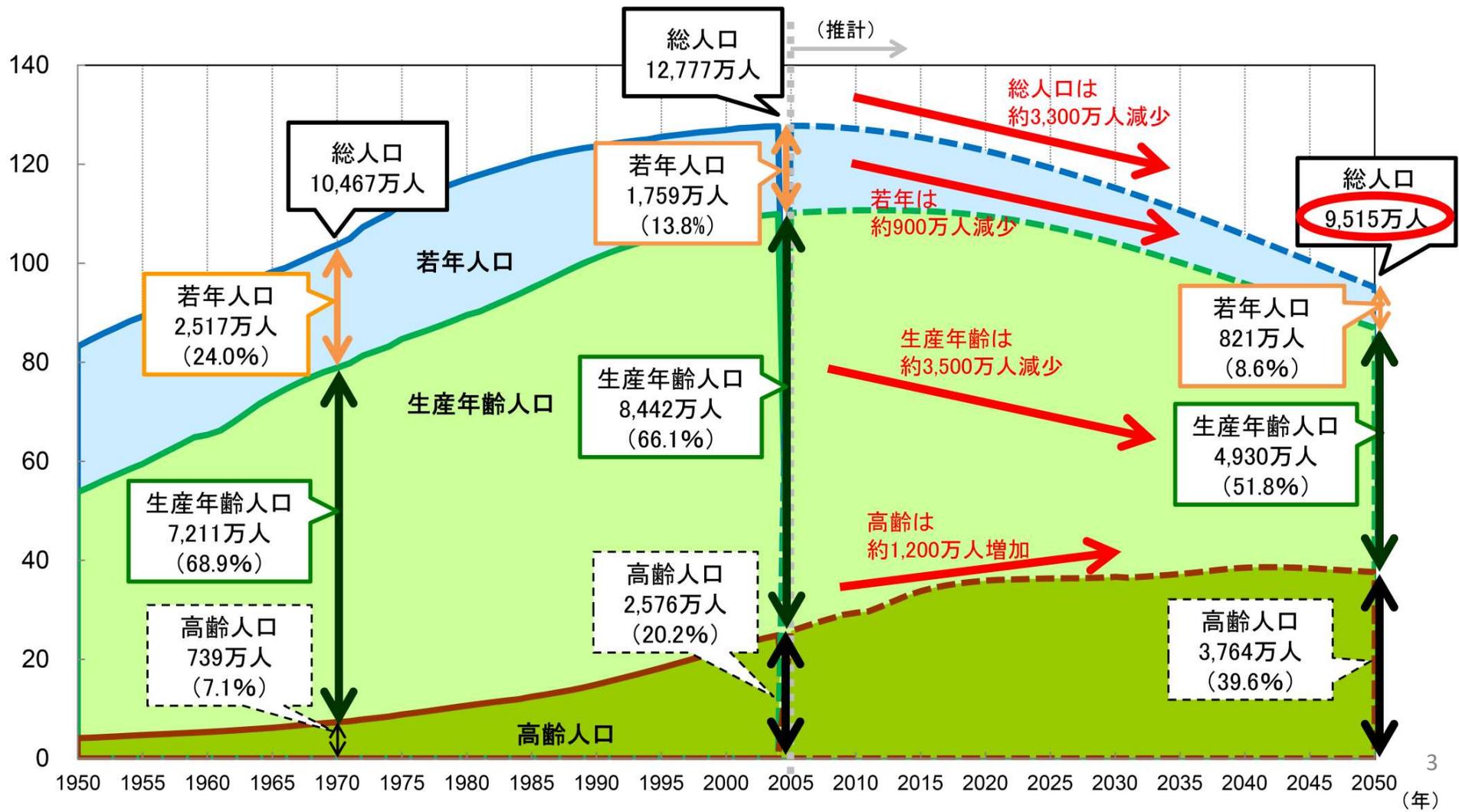
まち・ひと・しごと創生総合戦略 概要説明資料

湯沢市協働事業推進課

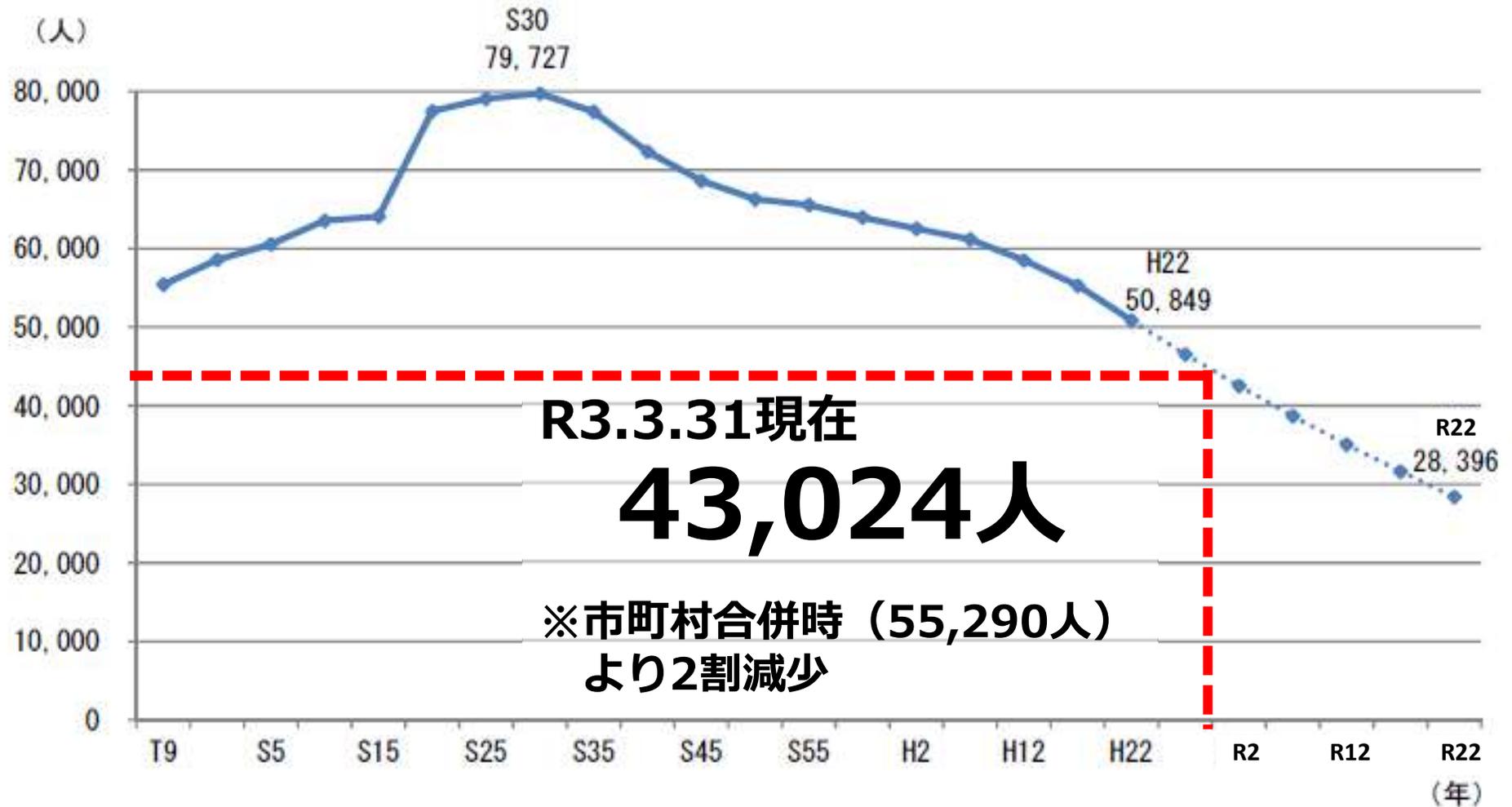
日本の人口動向



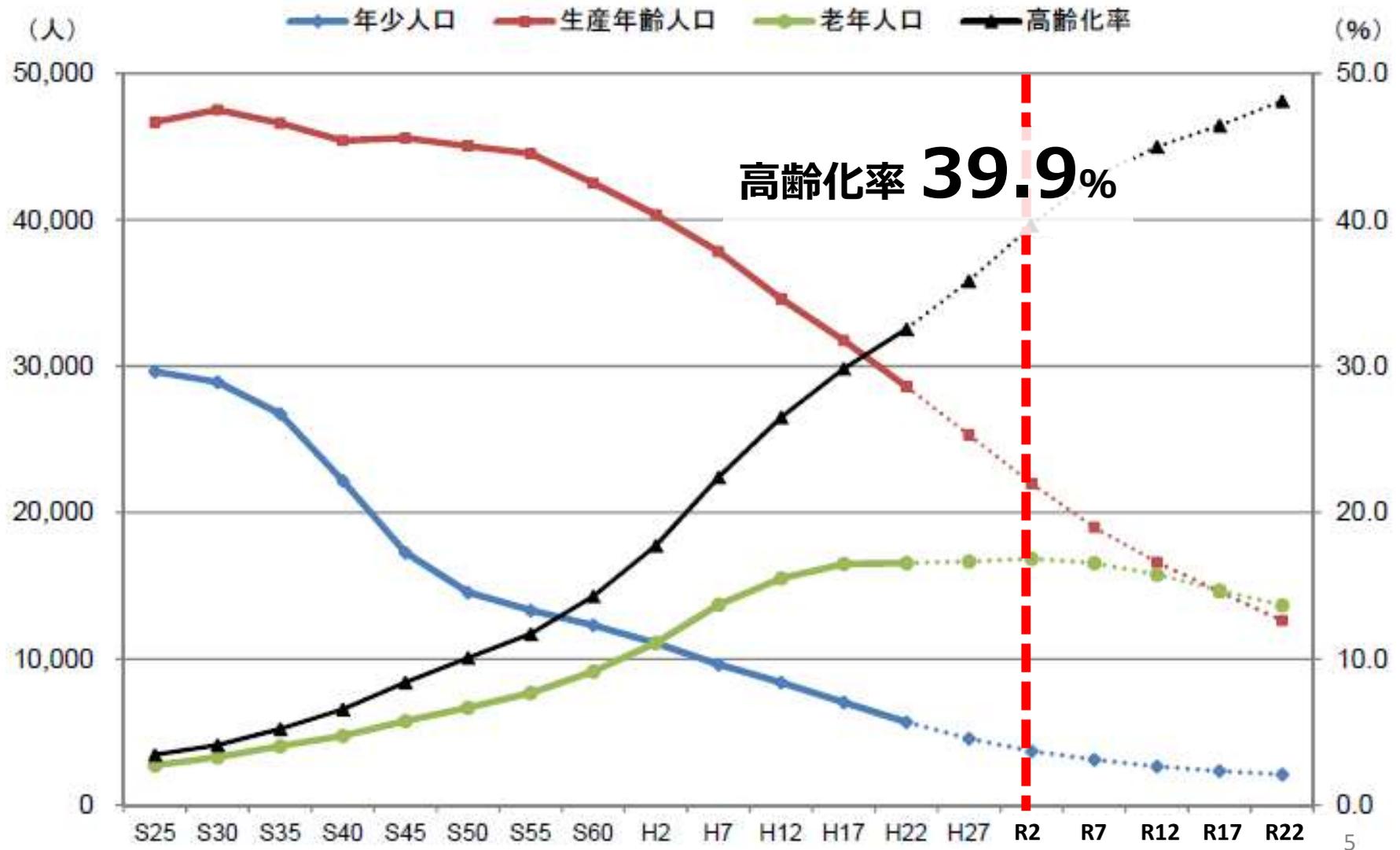
日本の人口動向



湯沢市の人口



湯沢市の区分別人口

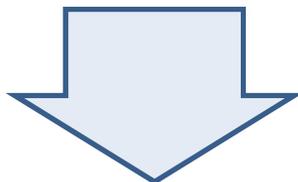


国による「まち・ひと・しごと創生法」の制定



2014年(平成26年)9月の第2次安倍改造内閣発足時に、東京一極集中を是正し、地方の人口減少に歯止めをかけ、日本全体の活力を上げることを目的に「地方創生」が政策決定されました。

この中で、各地域の人口動向や将来の人口推計(※人口ビジョンの作成)、産業の実態などを踏まえた、「地方版総合戦略」を策定し、地域の活性化とその好循環の維持の実現を目指しています。



湯沢市の人口ビジョン目標(長期目標 H27.12策定)

合計特殊出生率目標 2010年(H22) 1.45 ⇒ 2040年 2.07

将来推計(H25.3推計) 2040年 28,394人 ⇒ 2040年 31,664人

第1期湯沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

湯沢市人口ビジョン

①合計特殊出生率目標

2010年(H22) 1.45

2019年(R1) 1.55

※戦略目標

2030年(R12) 1.83

2040年(R22) 2.07

②目標人口

将来推計(H25.3推計)

2040年 28,394人

↓

2040年 31,664人

第1期湯沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略基本的視点

1. 時代の変化に即応し、官民連携により「新たな風」を巻き起こす
2. 財源を有効活用し、多様なニーズに応えるため、「一石二鳥以上」を目指す
3. 「受け手」の視点を意識して、サービス向上と情報発信強化を図る
4. 人口規模にとらわれない「まちづくりの質感」を向上させる

第1期湯沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略実施4戦略

戦略1

「民」の力とゆざわの強みの融合による新規就労創出と経済活性化

- ・ 数値目標2件
- ・ チャレンジパッケージ4件

戦略2

ターゲットマーケティングと段階的アプローチによる移住・定住推進

- ・ 数値目標1件
- ・ チャレンジパッケージ5件

戦略3

結婚・出産・子育てを「まるごと！」祝福・支援

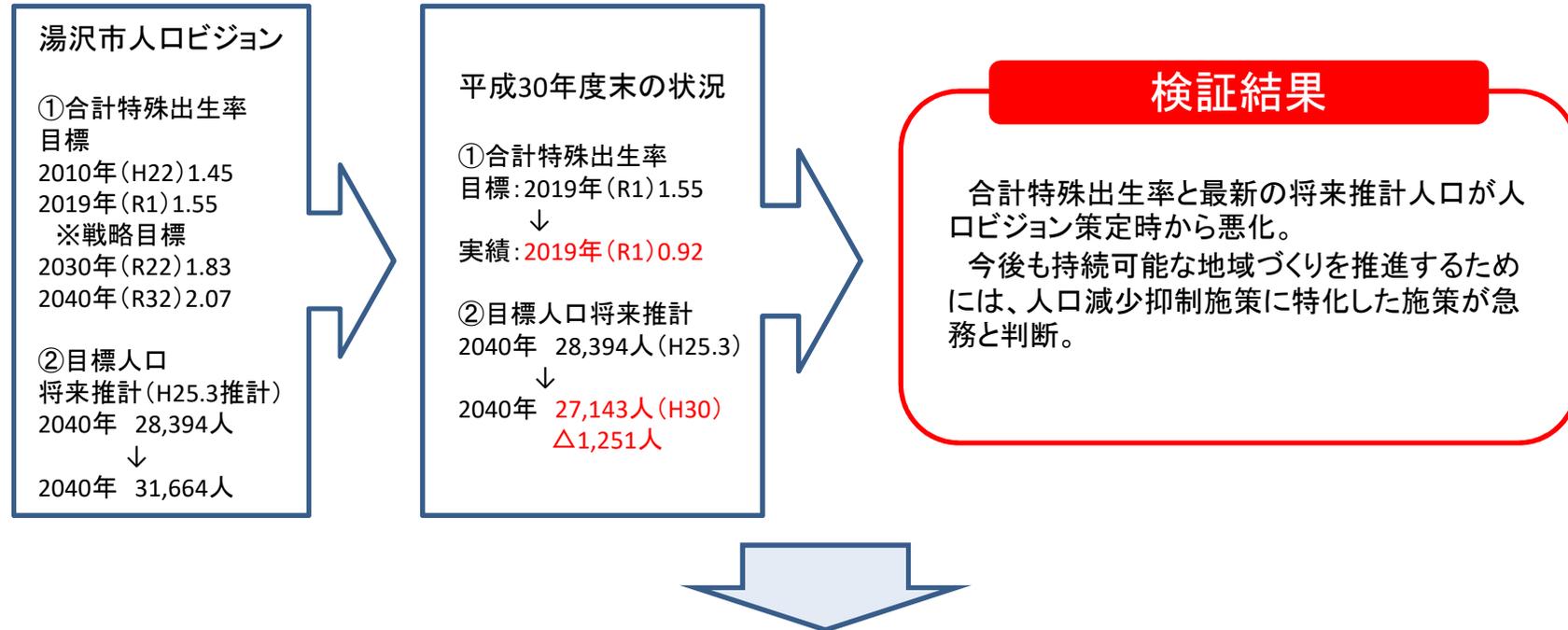
- ・ 数値目標3件
- ・ チャレンジパッケージ3件

戦略4

地域資源を活用した「自分ごとの誇れるまちづくり」の実践

- ・ 数値目標1件
- ・ チャレンジパッケージ3件

平成27年度から令和元年度までの結果



第2期湯沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略実施戦略概要 (R2~R7)

方針1 移住・定住

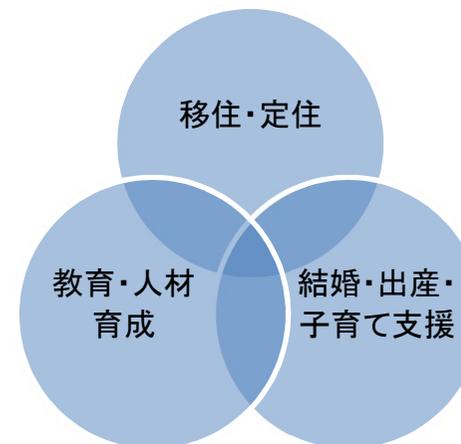
新たな人の流れ・仕事の創出

方針2 教育・人材育成

若者への未来投資による定住の促進

方針3 結婚・出産・子育て支援

結婚・出産・子育て支援の充実



戦略1 新たな人の流れ・仕事の創出

市の重要課題

若者等の人口流出により地域全体が疲弊し、産業や経済が縮小

取組方針

新たな人の流れをつくり、多様な人材との交流による地域の活性化を目指します

アウトカム（将来的に目指す成果）

社会減±0の実現

（転入、転出者の均衡を保つ）

※H30 転出超過数 310人 → 目標 0人

取組み事項

- ①関係人口の創出・拡大
- ②移住・定住施策の推進・強化
- ③テレワーク等の普及・促進

戦略2 若者への未来投資による定住の促進

市の重要課題

地域社会との関わりや体験が乏しく、地元を離れる若者が増加

取組方針

次世代を担う若者が活躍する社会の実現を目指します

アウトカム（将来的に目指す成果）

社会減±0の実現 若者等の定住化促進

（若者の回帰促進、地元就職率向上、
地域全体で若者を育成する仕組み）

※H31.3 高校卒 県内就職率 約20%、県外就職 約10%
大学等進学率 約70%

取組み事項

- ①奨学金施策振興による若者の回帰促進
- ②中学生（高校生）を対象とした短期留学支援
- ③キャリア教育の振興等による地元愛の醸成

戦略3 結婚・出産・子育て支援の充実

市の重要課題

ライフスタイルの変化や将来への経済的不安による
晩婚化と少子化の進展

取組方針

地域社会における女性の立場や環境を改善し、
安心して子供を産み、育てやすい環境の充実を目指します

アウトカム（将来的に目指す成果）

合計特殊出生率の改善

（婚姻数、出生率の向上、子育て世帯の定住促進）

※R2 合計特殊出生率0.92 → 初期目標1.45

取組み事項

- ① 出会いの機会創出と結婚支援の強化
- ② 子育てニーズに応えるまちづくり
- ③ 情報発信・発信ツールの検討・見直し

未来を育み、共に輝く地域を目指して

戦略1
主な実施事業
I

出会いの機会創出と結婚支援の強化

独身男女の出会いのきっかけづくりなどに取り組み、結婚を希望する方への支援を推進します。

戦略1
主な実施事業
II

子育てニーズに応えるまちづくり

育児保育事業や副食費助成事業などの子育て支援に取り組み、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを推進します。

戦略1
主な実施事業
III

情報発信・発信ツールの検討・見直し

適切な情報発信を推進するため、現行の子育て支援ポータルサイト「ゆざわハッピーナビ」をはじめとした情報発信の見直しを図ります。

戦略2
主な実施事業
I

奨学金施策振興による若者の回帰促進

若者の地元企業就職に向けた取り組みを推進し、地域への若者の定着と地元企業を担う人材の確保及び育成を推進します。

戦略2
主な実施事業
II

中学生(高校生)を対象とした短期留学支援

社会のグローバル化、ボーダーレス化に対応できる学生の育成を目的に、短期留学支援に取り組みます。

※新型コロナウイルス感染症の影響を勘案し、実務スケジュールを調整します。

戦略2
主な実施事業
III

キャリア教育の振興等による地元愛の醸成

中高生を対象に、地元企業の紹介や地元企業と地域が一緒に取り組んでいる社会貢献活動を紹介しながら、学生の地元への理解や関心を高め、郷土愛に満ちた人材の育成を推進します。

戦略3

結婚・出産・子育てで支援の充実

取組方針

地域社会における女性の立場や環境を改善し、安心して子供を産み、育てやすい環境の充実を目指します



豊かで安心して暮らせる持続可能な地域づくり

国では、地方の人口減少に備止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を改善し、将来にわたって活力ある社会を維持していくため、「まち・ひと・しごと創生法」を制定し、『地方創生』を推進しています。

本市でも、こうした国の取り組みに歩調を合わせ、人口減少や少子高齢化社会にあっても、持続可能な地域づくりを推進するため、「第2期湯沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

この戦略は、移住・定住の促進をはじめとする人口減少に備えた事業の強化と、子育て世代や若い世代への積極的な働きかけを行い、持続可能な「地域づくり」を目指すことを基本的視点として、3本の主要な戦略に取り組むこととしています。

☎ 協働事業推進課若者女性未来班 (☎55-8274)

戦略2

若者への未来投資による定住の促進

取組方針

次世代を担う若者が活躍する社会の実現を目指します



戦略1

新たな人の流れ・仕事の創出

取組方針

新たな人の流れをつくり、多様な人材との交流による地域の活性化を目指します



戦略1
主な実施事業
I

関係人口の創出・拡大

地域と多様に関わる関係人口の創出に取り組み、地域外からの交流の入り口を増やし、新しい仕事の創出や地域経済・地域産業の継続的な発展、持続可能な地域づくりを推進します。

戦略1
主な実施事業
II

移住・定住施策の推進・強化

専門コーディネーターによる、きめ細やかな相談・支援により、移住・定住への取り組みを積極的に推進します。

戦略1
主な実施事業
III

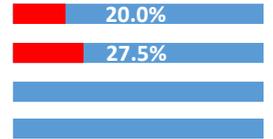
テレワーク等の普及・促進

都市部の企業等をターゲットに、本市の温泉等を活用したテレワークの受け入れを推進します。また、地域との関わりによる交流を促進することで、地域の活性化と継続した関係性の構築を目指します。

令和3年度 第2期湯沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略進捗状況

【戦略1】 新たな人の流れ・仕事の創出に係る進捗状況

【重要業績評価指標 (KPI)】	目標値	実績値
・リビングラボプロジェクトによる取組	5件	1件
・ゆざわローカルアカデミーの参加者	40人	11人
・都市部からのワーケーション受け入れ企業	5社	0社
・複業・兼業マッチング件数	10件	0件



事業概要 1. 関係人口の創出・拡大

<スケジュール実績>

多方面にわたる民間との協働・共創の推進	<計画>					<実績>				
	R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
(仮)湯沢リビングラボの設立	→					→				
(仮)湯沢リビングラボ運用開始	→	→	→	→	→	→				
都市部リビングラボとの連携 (ワークショップによる課題共有)	→	→	→	→	→	→				
関係団体等との連携 (ワークショップによる課題共有)	→	→	→	→	→	→				
共創型プロジェクトの実施		→	→	→	→	→				
重要業績評価指標 (KPI)	目標値					実績値				
リビングラボプロジェクト → 5件		1	1	1	2	1				

<令和2年度取組実績及び令和3年度取組概要>

【令和2年度取組実績】
 ①ゆざわりビングラボプロジェクト
 ・移住・定住・交流推進支援事業助成金を活用し交流拠点の改修
 (R3.2.13~14 旧酒造会館のタイル張替えに合わせ、改修するタイルに将来へのメッセージを残すイベントを実施、市内中高生をメインに250件を超えるメッセージが寄せられた。また、以前より交流のあった横浜リビングラボ等とのオンラインによる意見交換会も行われ今後の活動について相互協力することで理解を深めた。)

【令和3年度取組概要】
 プロジェクト第2弾として、人材の交流拠点として「旧酒造会館」の利活用を促進するため、白井晟一パネル展や市内学校吹奏楽部による演奏会を企画しているほか、コロナ禍の状況を勘案しつつ横浜リビングラボとの連携した事業実施に向けて検討を進めていく。



事業概要 2. 移住・定住施策の推進・強化

<スケジュール実績>

移住・定住施策の積極的な推進	<実施計画>					<実績>				
	R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
ふるさと交流促進事業実施（ゆざわローカルアカデミー）	→	→	→	→	→	→				
参加者コミュニティの構築（継続した関わり）	→	→	→	→	→	→				
地域内の受入体制の強化（関係案内人・案内所）	→	→	→	→	→	→				
受け皿となる中間支援組織の確立	→	→	→	→	→	→				
重要業績評価指標（KPI）	目標値					実績値				
アカデミー参加者 → 40人	8	8	8	8	8	11				

<令和2年度取組実績及び令和3年度取組概要>

<p>【令和2年度取組実績】</p> <p>①ふるさと交流促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆざわローカルアカデミーの開催（募集説明会、オンラインセミナー4回）受講者11人 <p>②関係人口構築オンラインイベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域食材を使用したふるさと食体験イベントの開催（オンラインイベント2日）参加者44人
<p>【令和3年度の取組概要】</p> <p>第3期として全講座オンラインで開催を予定しているが、地域について主体的に考え、継続した地域づくりに関わる関係人口の構築に向け、アカデミー卒業生（1期生、2期生）にもサポーターとして積極的に事業へ参画いただき、継続した関係人口コミュニティづくりを促す。</p>

令和2年度 ふるさと交流促進事業概要



アカデミー概要説明

講座スケジュール

◆実施期間
2020年11月16日（月）～2021年1月23日（土）

◆実地概要

第1回
日程：11月16日（月）
内容：「ちいさとの関わり方を考える」「湯沢市の魅力」「つながりづくり」など
講師：指出一正氏

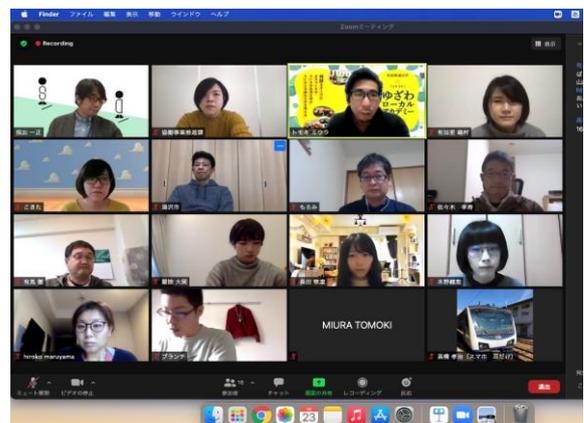
第2回
日程：11月28日（土）
内容：「発酵が身近にあるローカルライフ」「ゆざわを感じる」
講師：（地元メンター）

第3回
日程：12月12日（土）
内容：「発酵によるまちづくり」「ゆざわを感じる」
講師：京野健幸氏（地元メンター）

第4回
日程：1月23日（土）
内容：プラン発表会
講師：指出一正さん

Copyright 2020 Miulan Inc. ALL RIGHTS Reserved

confidential



事業概要 3. テレワーク・ワーケーションの普及・促進

<スケジュール実績>

		＜実施計画＞					＜実績＞				
		R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
テレワーク・ワーケーション等の新たな働き方の提案											
	ワーケーションアライアンスジャパン(WAJ)との連携による普及促進	→	→	→	→	→	→				
	テレワーク・ワーケーション受け入れ環境整備		→	→			→				
	モニター受け入れ		→	→							
	運用開始		→	→	→	→					
重要業績評価指標 (K P I)		目標値					実績値				
	都市部からのワーケーション受け入れ企業 → 5社	1	1	1	1	1	0				
	複業・兼業マッチング件数 → 10件	1	2	2	2	3	0				

<令和2年度取組実績及び令和3年度取組概要>

<p>【令和2年度取組実績】</p> <p>①各種団体との情報交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ワーケーション自治体協議会 (WAJ:加入自治体数195【1道22県172市町村】) → 総会や分科会、オンラインセミナーに参加 秋田ワーケーション推進協会加入 (R2. 10. 10 秋田県・県内17市町村含む93団体が加入) <p>②湯沢型ワーケーションの企画検討</p> <ul style="list-style-type: none"> NECソリューションイノベータ株式会社に企画業務を委託 (関係各所へのヒアリングや市民満足度調査の分析結果などから、ワーケーションの方向性を検討)
<p>【令和3年度取組概要】</p> <p>令和3年度は、ワーケーションのトライアルを実施し、参加企業へのヒアリングを実施しながら具体的な実施方法を検討する。</p>

ワーケーション事例：地域課題解決型

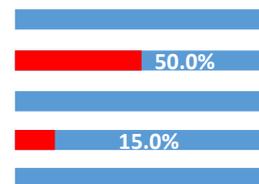
課題	取り組み
まちづくりで様々な取組みを進めてきたが「新たな人の流れ・仕事の創出」を推進するための打ち手が課題	湯沢市総合戦略実現に向けたワークショップと地域交流を実施し、地域課題解決型ワーケーションを実証
秋田県湯沢市にてワーケーションの実証を企画・支援 Point! 地域との交流	
観光協会で湯沢の歴史と見所を知る	昼食は名物の稲庭うどん
地域課題を理解する	宿泊場所でアイデア意見交換
スノーシュー体験 yuzawamarugotoチャンネル	小安温泉で湯ったり https://youtu.be/e4K8COY8VxQ

© NEC Solution Innovators, Ltd. 2019 | Orchestrating a brighter world | NEC



【戦略2】若者への未来投資による定住の促進に係る進捗状況

【重要業績評価指標（KPI）】	目標値	実績値
・地域全体で若者を育成するための未来ファンド（基金）の形成	1件	0件
・就学支援者（湯沢市奨学金利用者）	20人	10人
・留学支援者	30人	0人
・キャリア教育の実施（中・高・大）	20回	3回
・ふるさと納税を活用したGCFによる起業支援	3件	0件



事業概要 1. 奨学金施策振興による若者の回帰促進

<スケジュール実績>

	<実施計画>					<実績>				
	R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
市産業等の活性化に貢献する高い志のある人材の確保										
①就学支援事業（新たな奨学金制度の創設）										
・ 現行奨学金制度の拡充・実施	→	→	→	→	→	→				
・ 奨学金ニーズ調査	→					→				
・ 出資企業意向調査	→					→				
・ 新規奨学金事業詳細設計	→	→				→				
・ 未来ファンド（基金）形成・育成プログラム作成		→	→	→	→					
・ 運用開始			→	→	→					
②奨学金返還助成金交付事業の拡充										
・ 進路調査	→					→				
・ 求人調査	→					→				
・ 新規奨学金事業制度設計	→	→				→				
・ 運用開始		→	→	→	→					
重要業績評価指標（KPI）	目標値					実績値				
・ 地域全体で若者を育成するための未来ファンド（基金）の形成	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
・ 就学支援者 → 20人（湯沢市奨学金利用者）	2	3	5	5	5	10				

<令和2年度取組実績及び令和3年度取組概要>

<p>【令和2年度取組実績】</p> <p>①奨学金ニーズ調査の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ステイホーム支援ふるさと湯沢便事業の利用学生を対象にニーズ調査を実施 <p>②奨学金返還助成、人材確保に関する事業所アンケートの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・30人以上を雇用する事業所に対し、奨学金返還助成や人材確保に関するアンケート調査を実施 <p>③奨学金返還助成による支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者の市内定着を目的とし、県助成制度と併せて助成金を交付 ※市内に住居登録のある45人を支援 <p>④湯沢市奨学金による就学支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湯沢市奨学金による支援者 10人
<p>【令和3年度取組概要】</p> <p>コロナ禍の状況を見ながら再度企業調査を実施し、ニーズの分析、出資意向確認を行い、新たな奨学金制度の再検討、詳細設計を行う。</p>



事業概要 2. 中学生（高校生）を対象とした短期留学支援

<スケジュール実績>

自ら未来を切り拓くグローバル人材の育成	＜実施計画＞					＜実績＞				
	R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
留学支援事業実施（試験的：スタートアップ）	→	→	→							
留学支援事業詳細設計	→	→	→			→				
未来ファンド（基金）形成・育成プログラム作成		→	→	→	→					
運用開始				→	→					
重要業績評価指標（KPI）	目標値					実績値				
留学支援者 → 30人	6	6	6	6	6	0				

<令和2年度取組実績及び令和3年度取組概要>

【令和2年度取組実績】

①中学生を対象とした留学支援は、新型コロナウイルス感染症の拡大から中止

【令和3年度取組概要】

次年度以降の速やかな事業実施を図るため、教育委員会や関係機関等と連携し生徒の選出方針をはじめ、事業の詳細設計を進める。

■ 未来投資型人材育成事業（留学支援事業概要）

市内6中学校の生徒（各校1名）を対象した留学支援

- ・ 期間 2週間程度
※夏休み期間内
- ・ 場所 未定（アメリカ or カナダを想定）

スケジュール（案）

- 4～6月 各校へ応募依頼
- 6月下旬 選考（各校から代表1名）
- 7月 支援生徒への説明会
- 8月 留学実施
- 9月 振り返り研修会
（報告会）

渡航費など費用負担

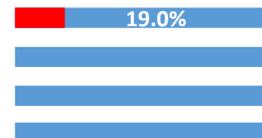
- ・ 自己負担額 0円

留学費用は渡航費、現地でのプログラム、保険等各種手続き費用など



【戦略3】結婚・出産・子育て支援の充実に係る進捗状況

【重要業績評価指標（KPI）】	目標値	実績値
・あきた結婚支援センターの加入促進（新規登録者／5箇年）	100件	19件
・合計特殊出生率（R元年度1.04）	1.45以上	1.16
・子育て支援に係る満足度の向上（満足度の低い層の割合）	20%以下	-%
・子育て支援ポータルサイトPV数（現状値の維持）	150PV	-PV



事業概要 1. 出会いの機会創出と結婚支援の強化

<スケジュール実績>

出会いの機会創出と結婚支援	<実施計画>				
	R2	R3	R4	R5	R6
結婚支援コーディネーターの確保・育成	→	→	→	→	→
結婚支援コーディネーターによる結婚支援	→	→	→	→	→
独身者の交流促進	→	→	→	→	→
結婚支援の充実	→	→	→	→	→
重要業績評価指標（KPI）	目標値				
あきた結婚支援センターの加入促進 → 新規登録者を5箇年で100人	20	20	20	20	20

<実績>

	R2	R3	R4	R5	R6
結婚支援コーディネーターの確保・育成	→				
結婚支援コーディネーターによる結婚支援	→				
独身者の交流促進	→				
結婚支援の充実	→				
重要業績評価指標（KPI）	実績値				
あきた結婚支援センターの加入促進 → 新規登録者を5箇年で100人	19				

<令和2年度取組実績及び令和3年度取組概要>

【令和2年度取組実績】

- あきた結婚支援センター入会金負担金
 - あきた結婚支援センターへの入会金助成による結婚支援（支援件数5件×@10,000円（2箇年））
- 結婚支援コーディネーターの確保・育成
 - 本市に所縁があり都心部で活躍する結婚相談所経営者との結婚支援施策、結婚支援人材の育成について協議

【令和3年度取組概要】

時代の変化から結婚に対する考え方も多様化しているため、市内の結婚相談事業者などの専門家からのアドバイスなどを積極的に取り入れ、より直接的な支援を行う結婚コーディネーターの導入・育成等、今後の支援のあり方について検討する。
 独身者の交流促進については、新型コロナウイルス感染症の状況に配慮しながら実施時期の検討を進める。



入会のご案内 | イベント | 出張センター | 地域や企業による結婚支援 | 結婚 | アクセス | お問い合わせ



本文へ | ご利用ガイド | サイトマップ | お問い合わせ | Foreign Language | 文字サイズ | 拡大 | 標準 | 縮小 | 白 | 黒



所在地: トップページ > 子育て支援 > まちづくり > 子育て支援 > 結婚支援 > あきた結婚支援センターの入会登録料を全額補助します！

あきた結婚支援センターの入会登録料を全額補助します！

印刷用ページを表示する

更新日: 2021年2月3日更新

Tweet | いいね! | シェア | LINEで送る

あきた結婚支援センターの入会登録料を全額補助します！

緊急・重要なお知らせ

新型コロナウイルス感染症特設ページ

令和2年10月1日より、湯沢市に住民登録されている方があきた結婚支援センターに入会する際の入会登録料1万円を市が負担します。

事業概要2. 子育てニーズにこたえるまちづくり

<スケジュール実績>

		<実施計画>					<実績>				
		R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
安心して子どもを産み育てることができる環境づくり											
	出産おめでとう事業	→	→	→	→	→	→				
	子ども・子育て支援事業	→	→	→	→	→	→				
	ゆざわライフイベントサポート事業	→	→	→	→	→	→				
	子育て世帯の負担軽減施策	→	→	→	→	→	→				
重要業績評価指標 (K P I)		目標値					実績値				
	合計特殊出生率 → 1.45以上を確保 (R元年値1.04)	-	-	-	-	-	1.16	-	-	-	-
	子育て支援に係る満足度の向上 → 満足度の低い層を20%以下に改善 ※指標設定の基準となる「子ども・子育て支援ニーズ調査」は5年ごとの調査であるため、参考値として「市民満足度調査」の結婚子育て関連項目の平均値を記載	-	-	-	-	-	21.55	-	-	-	-

<令和2年度取組実績及び令和3年度取組概要>

<p>【令和2年度取組実績】</p> <p>①出産おめでとう事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育てクーポンの贈呈 @30,000円×165件、曲木のいす贈呈 155件（秋田木工製造 名前刻印入り） 育児費用助成金 （第3子以上の子育て家族に係る育児費用助成金 1世帯あたり上限15,000円 63世帯に助成） <p>②子ども・子育て支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 延長保育事業、一時預かり事業、病児保育事業等による支援 <p>③すこやか子育て支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 副食費全額助成（所得制限なし）等による支援 <p>④ライフイベントサポート事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 子供服の詰め合わせ「くるくるリサイクルわくわくパック」を実施（抽選により150人に配布）
<p>【令和3年度取組概要】</p> <p>令和3年度は前年度の事業を継続しつつ、子育てクーポンについては紙おむつの在宅配送サービスを選択可能としたほか、オンラインによる育児相談を導入する等、子育て世帯のニーズに合わせた事業展開を図る。</p>

お子様のお誕生、おめでとうございます

お祝い品① 子育てクーポン券 3万円分

次代を担うお子様の誕生を祝福し、子育てクーポン券を贈呈します。



お祝い品② 子ども用曲木椅子



赤ちゃんが、生まれた湯沢という地を愛し、誇りを持って健やかに育ってくださることを願い、市が全国に誇る曲木家具の椅子にお子様のお名前を刻印し、贈呈いたします。

事業概要 3. 情報発信・発信ツールの検討・見直し

<スケジュール実績>

		＜実施計画＞					＜実績＞				
SNS等による情報発信手段等の見直し		R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
ツールの検討		→					→				
加入促進PR		→					→				
講習会の開催		→					→				
運用開始		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
重要業績評価指標 (KPI)		目標値					実績値				
子育て支援ポータルサイトPV数 → 現状値(150PV)の維持		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

<令和2年度取組実績及び令和3年度取組概要>

【令和2年度取組実績】

①情報発信ツールの見直し

- ・市ホームページのリニューアルに伴うポータルサイトの整備及び、情報の一元化

【令和3年度取組概要】

令和3年度は、「ゆざわ子育てナビ」の掲載内容を充実させると共に子育て世帯のニーズにあわせた検索しやすいコンテンツへと見直しを図る。更に、子育て世代への利便性を考慮し、SNSを活用した情報発信の強化に取り組む。

The screenshot shows the 'ゆざわ子育てナビ' website. At the top, there's a navigation bar with links like '本文へ', 'ご利用ガイド', 'サイトマップ', etc. Below that is a search bar and utility buttons like 'このページを一時保存'. The main content area has a large yellow banner with the title 'ゆざわの子育て(まる)っと応援!' and illustrations of pregnant women, children, and a family. Below the banner is a '新着情報' (New Information) section with a list of updates from July 2021, including '子育てわくわくフェスタ' and 'すこやかイベントカレンダー'. On the left, there's a sidebar with 'カテゴリから調べる' (Search by category) and '時期から調べる' (Search by time period) sections. The bottom of the page has a search bar and a '見つからないときは' (If you can't find it) button.